

令和元年度 第1回高尾山応援基金運営協議会  
議事録

日 時 令和元年6月27日(木)  
午後1時00分 開会

場 所 高尾599ミュージアム2F会議室

# 令和元年度1回高尾山応援基金運営協議会議事録

令和元年6月27日(木)  
午後1時開会  
高尾 599 ミュージアム 2F

## 1. 開会

資料の確認

異動等により、委員交代。

- ・高尾山薬王院 信徒部長 佐藤伸二 → 原田明仁
  - ・(公社)八王子観光コンベンション協会 専務理事 志村勝 → 伊比洋司  
(但、委員は会長、会長欠席の場合、代理出席となる)
  - ・高尾商業協同組合 理事長 林康男 → 金子君夫
  - ・高尾五丁目町会 会長 佐戸勝一 → 田中武
  - ・東京都環境局多摩環境事務所 自然環境課 課長代理 松本晃一 → 清永丈太
  - ・八王子市産業振興部観光課 課長 橋本光太郎 → 白石利和
  - ・八王子市産業振興部環境保全課 課長 青木一浩 → 石井正光
  - ・八王子市都市計画部都市計画課 課長 高橋徹雄 → 青木一浩
- 会計監査 林氏の後任については、事務局で調整し、後日報告する。

定足数は委員20名中18名の参加、定足数に達しており、会議は有効に成立。  
協議会要綱に従い、議事進行は座長の杉崎委員にお願いする。

## 2. 会長あいさつ

令和元年度1回高尾山応援基金運営協議会を開催する。高尾山に安全に安心して来山していただけるよう行っていききたいと思う。

- |       |      |     |       |
|-------|------|-----|-------|
| 3. 会議 | 司会進行 | 事務局 | 及川 純一 |
|       |      | 会 長 | 大野 彰  |
|       |      | 座 長 | 杉崎 和久 |

第1号議案 平成30年度事業報告及び決算について

第2号議案 令和元年度事業計画及び予算書(案)について

報告事項1 若葉まつりの参加について

報告事項2 山の日イベントの参加依頼について

座 長 第1号議案「平成30年度事業報告及び決算」について事務局から説明願う。

事務局 (資料により説明)

座 長 現在は PR と募金活動しかしていないので事業をしていない。事業計画に合わせた事業報告、予算に対しての決算が必要。

事務局 次回までに訂正し報告する。

会 長 イベント経費を説明願う。

事務局 リーフレット作成、ノベルティの備品購入、マイ箸づくり材料購入、のぼり旗・テント購入等を支払った。

副会長 現在のアプリインストール数はどうなっているか。

八王子市 昨年末で500件くらい。内容の充実やクイズラリー等があればインストール数が増えるので、今後考えていく。

座 長 個別の事業者のアプリと応援基金との関わりの説明を。

八王子市 高尾山の場所所に応じた情報発信をしている。協議会としては、アプリの提供を無償で受け、高尾山周辺で関わりのある団体のホームページを集約している。

事務局 来山者アンケート調査で、高尾山ルール等の情報をしている。

座 長 それを事業報告に記載しないといけない。

船江委員 事務局経費10万円を説明願う。

事務局 観光コンベンション協会が協議会の事務局を担うにあたり、人件費を含めた相当分の経費として計上してある。

会 長 募金箱の年間募金額が約10万円しかない。PR方法を考えるべき。

副会長 前回の協議会でも意見したが、周知のために事務局が町会連合会の会議に出向き説明をした方が良い。

座 長 事務局だけでなく、市も協議会委員も考える。  
第1号議案は承認ということで、次回までに資料を訂正する。

座 長 第2号議案「令和元年度事業計画及び予算書(案)」について事務局から説明願う。

事務局 (資料により説明)

滝本委員 30年度の余剰金は次年度繰越金ではないか。また、協議会立ち上げ時の市からの出捐金150万円を残すというのはどうか。

座 長 繰越金で事業を行うのではないか。

八王子市 150万円を使わないというわけではない。

白石委員 返金するものではないが、日常的な活動には使用せず、大きく役立つものに使用した

い。当初はハイキング道の整備をしようと考えていたが、地権者がいるため手が付けられない状況。基金にふさわしいものを考えていきたい。

淵上委員 活動支援事業について、対象団体を事務局で探しているのか。様々な団体は、どういった方法で知るのか。

事務局 上限金額が10万円に決まっているので、高尾山周辺で活動している団体を探し、提案。団体に支援するのは難しいので、要綱を検討し事業に対して支援する必要がある。

副会長 小規模の活動に対して支援するのも良いのでは。

座長 この仕組みで無理に進める必要はない。予算10万円は今回決定するが、要綱はもう少し簡素化し、次回の協議会で承認を得て、その後、チラシを作成しても良い。

原田委員 募金の際に、何に使うと説明しているのか。

事務局 リーフレットには目的や使用についてのアウトラインを掲載している。具体的に何に使用するかということが決まっていない。

原田委員 何に使うか一言で説明できないと、募金は集まらない。具体的に説明できれば募金が集まりやすい。

座長 それについて、これまで議論してきた。具体的に示さなくても募金が集まるというのは高尾山が愛され満足度があるということ。

田中委員 高尾山で清掃活動している団体に援助する基金であってほしいがいかかがか。

滝本委員 ごみ袋を作成し配布するという案を出したが、実現すれば初めての実績となる。分科会で検討しても良いが、12月に完成し配布しても閑散期でごみがない。10月頃に前倒しして来山者の多い時期に配布しPRしたい。協議会のごみ袋と分かるように、デザインはロゴマーク程度と簡単にした方が良い。作成費用は考えているが、駅でごみ袋を渡し、拾ってきた人にノベルティを渡すなど、配布方法やごみ収集費用を予算化していないので、そこまで考えないといけない。

副会長 8月にサンプルを見せ、10月に来るとこのごみ袋を配るとPRすれば良い。

座長 分科会の立候補者がいれば、事務局に申し出を。事務局から後日打診があると思う。第2号議案は承認ということで、次回までに資料を訂正する。

座長 報告事項1「若葉まつりの参加」及び報告事項2「山の日イベントの参加依頼」について事務局から説明願う。

事務局 (資料により説明)

座長 他になければ司会を事務局に返す。

#### 4. 副会長あいさつ

3年目に入り、様々な意見が出て少し前に進むと思う。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

14時40分終了

出席者名簿

出席委員	欠席委員
1. 原田 明仁	1. 天野 守
2. 大野 彰	2. 山本 通陽
3. 船江 栄次	
4. 井上 利二(代理)	
5. 淵上 佳子	
6. 小宮 猛	
7. 金子 君夫	
8. 完山 一範(代理)	
9. 佐戸 博	
10. 田中 武	
11. 清永 丈太	
12. 田口 忠久	
13. 大黒 俊明	
14. 滝本 慶三	
15. 杉崎 和久	
16. 白石 利和	
17. 石井 正光	
18. 青木 一浩	